

「日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会雑誌」投稿規定

編集方針

日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会雑誌 (The Japanese Journal of Sarcoidosis and Other Granulomatous Disorders) は日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会の機関誌である。

本誌は各科領域のサルコイドーシスおよび他の肉芽腫性疾患に関する基礎的・臨床的研究の成果、および総説などを掲載するものである。本誌の論文内容は新しい知見に基づき、これらの疾患に対する理解を深め、多数の読者に対して寄与すると認められたもので他誌に未発表のものに限る。

<論文作成要項>

1. 筆者は連名者を含めて原則として本学会の会員に限る。

2. 論文の種類は総説、原著、症例報告、その他とする。

3. 論文の構成

- ・ A4判用紙にワードプロセッサを用い、現代かな使い横書きとする。
- ・ 原稿は1枚に36字×30行とし、ページ数を下に記入する。図・表・写真は1葉につき400字相当として換算する。
総説15枚以内
原著11枚以内
症例報告9枚以内とする。
(引用文献は枚数に含まない。)
- ・ 英語・数字は半角文字を使用する。

4. 論文の記載方法

[第1ページ目]

- 論 題 : 簡潔で内容を適切に示す40字以内の日本語とその英文
著者名 : 邦文とローマ字併記
所 属 : 邦文と英文
著者連絡先 : 住所・氏名・電話番号・FAX番号・電子メールアドレス

[第2ページ目]

- キーワード : 邦文と英語、各5語以内
短縮表題 : 25字以内
邦文要旨 : 400字以内、主な知見・結論を述べる

[第3ページ目]

- 英文要旨 : 200語以内で邦文要旨の英訳、ダブルスペースで印字

[第4ページ目以降]

以下のa)～c)の順序で作成する。

a) 本 文

原 著 : はじめに、目的、対象、方法、結果、考察、結論。

症例報告 : はじめに、症例呈示、考察、結論。

原則として本文部分は、総説は12枚以内、原著は8枚以内、症例報告は6枚以内とする。図・表・写真は1葉につき400字相当とする。

b) 引用文献

引用文献は原則として20個以内とし、本文に引用順に片括弧つきで番号をつけ、論文末尾に一括して記述する。共著者名3名以内(4名以上は和文誌は他、英文誌はet alとする): 表題、誌名(Index Medicus、医学中央雑誌の記載に従う) 発行年(西暦); 巻: ページ(開始ページ～終了ページ)、の順に記載する。記載は以下の例を参考にされたい。

◆邦文雑誌:

立花暉夫, 秋元隆造, 岡野昌樹, 他: 皮膚病変を有するサルコイドーシス長期経過追求め例. 日サ会誌 1999; 19: 33-37.

◆外国語雑誌:

Hunninghake GW, Costabel U, Ando M, et al: ATS/ERS/WASOG Statement on sarcoidosis. Sarcoidosis Vasc Diffuse Lung Dis 1999; 16: 149-173.

◆邦文単行本:

小高 稔, 富田真佐子, 内山寛子: サルコイドーシスの疫学. 日本サルコイドーシス学会編 最近のサルコイドーシス. 現代医療社, 東京, 1993; 7-9.

◆外国語単行本

DeRemee RA: Wegener's Granulomatosis. In: James DG ed. Sarcoidosis and other granulomatous disorders. Marcel Dekker, New York, 1994; 657-680.

c) 図・表・写真

- ①図・表・写真は1葉ずつA4判の用紙に貼付する。
- ②図・表・写真はそれぞれ番号をつけ挿入位置を本文の欄外に明示する。
- ③図・表・写真はそのまま写真製版できるように作製されていること。
- ④図・表・写真は1枚につき400字相当と算定する。
- ⑤図・表の内容と図・表・写真の説明文は英文とする。
- ⑥写真はカラー印刷の場合には、費用は著者負担となる。
- ⑦表のタイトルおよび図・表の説明はすべて英文とし、一括して番号順にダブルスペースで印字する。

5. 論文提出要領

- ①論文は紙面印刷したもの正副2部を下記まで送付する。
- ②写真・図・表も各々2組(写真のコピーは不可, 図表のコピーは可)を提出する。図や表は電子媒体(CD-ROM等)で提出できるように準備すること。
- ③査読後の著者の修正は1回のみとする。修正原稿は10日以内に返送すること。
- ④論文の掲載が決定された際には、打ち出し原稿と電子媒体(CD-ROM等)を送付する。図や表も下記の要領に準拠して作成し、電子媒体で提出する。
- ⑤電子媒体には著者名、論文名、OS(WindowsやMacintoshなど)、使用ソフトウェア名を明記する。

(注)

- ・本文、各図、各表、図の説明は、それぞれ独立したファイルで作成して保存する。
- ・本文はMicrosoft Word形式あるいは標準テキストファイル形式で作成する。
- ・図や表は、PowerPoint形式に貼り付けたものは受け付けられない。必ず、別ファイルで図や表を作成すること。
- ・表はMicrosoft Excel形式で作成する。
- ・図は低圧縮のEPS、TIFF、BMPなどの形式で高解像度のものとする。図に矢印などが必要な場合にはこれを挿入した図を作成する。(ペイントなどのソフトウェアが別途必要になります。これが困難な場合には別途挿入後のイメージ図を添付するなどしてください。)
- ・Macintoshの場合はファイル名の末尾に拡張子を入れる。

6. 論文送付先: 簡易書留で下記に送付する。

〒151-8528 東京都渋谷区代々木2-1-3 JR東京総合病院呼吸器内科
日サ会誌編集室内
TEL: 03-3320-2200 FAX: 03-3370-8501

7. 論文の採否は編集委員会で決定する。なお、編集委員会の方針で、字句等が変更される場合がある。

8. 著者校正は原則として1回行う。

9. 掲載された原稿の著作権は本学会に帰属する。

10. 掲載料は原則として症例報告は4ページまで、原著は6ページまで無料である。ページ超過分は有料となる。カラー写真を希望する場合は有料となる。

11. 別刷は30部までは無料、超過分は有料となる。